

南無ちゃんのブログ 2019年7月

目次

| | | |
|-------|------------------------------|----|
| 7月1日 | 7X2TT Algeria..... | 2 |
| 7月2日 | 山椒の実の収穫・イチジクの杖..... | 2 |
| 7月3日 | 水平偏波八木アンテナの打上げ角を制御するには？..... | 3 |
| 7月4日 | 草刈りの後で、鮎釣の下見..... | 6 |
| 7月5日 | 久世で鮎釣り..... | 7 |
| 7月6日 | 防除⑧と袋掛け..... | 8 |
| 7月7日 | 町内会の草刈りとお宮の掃除および総会..... | 8 |
| 7月8日 | 袋掛けの後、11時頃から鮎釣りにGo！..... | 9 |
| 7月9日 | 6mバンドで欧州が大オープン..... | 10 |
| 7月10日 | 袋掛けの後、1時頃から鮎釣りにGo!..... | 12 |
| 7月11日 | オトリ鮎飼育用水槽の改良..... | 13 |
| 7月12日 | シャインマスカットの袋掛け..... | 13 |
| 7月13日 | 袋掛けを完了..... | 14 |
| 7月14日 | そうめん流し..... | 15 |
| 7月15日 | 久世で爆釣..... | 15 |
| 7月16日 | デラウェアが色づき始めました..... | 16 |
| 7月17日 | 草刈りの後は鮎釣りにGo!..... | 16 |
| 7月18日 | 高津川は泥濁りで大增水..... | 17 |
| 7月19日 | 累積雨量は現在 54.5mm..... | 18 |
| 7月20日 | ブドウの営業活動を開始..... | 18 |
| 7月21日 | ピオーネの果粒軟化..... | 18 |
| 7月22日 | 鮎竿の修理(元竿)..... | 19 |
| 7月23日 | そろそろ梅雨明けか？..... | 20 |
| 7月24日 | 防除⑨..... | 20 |
| 7月25日 | 九頭竜川遠征初日..... | 21 |
| 7月26日 | 九頭竜川遠征2日目..... | 21 |
| 7月27日 | 九頭竜川遠征3日目..... | 22 |
| 7月28日 | 九頭竜川遠征4日目..... | 22 |
| 7月29日 | 九頭竜川遠征5日目..... | 23 |
| 7月30日 | 九頭竜川遠征6日目..... | 23 |
| 7月31日 | 九頭竜川遠征7日目..... | 23 |

7月1日 7X2TT Algeria

今朝、14MHz帯(14090kHz)でFT8により7X2TTとQSOできました。恥ずかしながら、7XはLoTWでの未コンファームエンティティの一つなのです。今回のQSOはLoTWでコンファームできそうなので期待しています。もしもコンファームできたら310になります。

3日程前に、50MHzで数局のJA局がQSOしているのを見ていましたが、私にはデコードさえできませんでした。昨日の朝、山の上で北米局を狙ってワッチしていると、14090kHzのFT8 F/HモードでQRVしているとの情報を得たので、急遽無線小屋に移動してワッチしてみました、フェードアウトした後でした。

今朝は、無線小屋で6mバンドのアクティビティをチェックしながら、昨日7X2TTがQRVしていた14090kHzを受信すると、昨日同様にQRVしていたのでゲットできました。

そのころ、落雷と台風シーズンに突入するので、ハイバインドのアンテナは降ろそうかと思いましたが、拾い物でした。

The screenshot shows the WSJT-X v2.0.1 interface. The main window is divided into two panes: 'Band Activity' on the left and 'Rx Frequency' on the right. Both panes display a log of received signals with columns for UTC, dB, DT, Freq, and Message. The 'Band Activity' pane shows a list of signals, with the most recent one at 213030 UTC, 14090 kHz, from JH4ADK. The 'Rx Frequency' pane shows a similar list, with the most recent one at 213030 UTC, 14090 kHz, from JH4ADK. Below the logs, there are controls for 'Log QSO', 'Stop', 'Monitor', 'Erase', 'Decode', 'Enable Tx', 'Halt Tx', and 'Tune'. The 'Monitor' button is highlighted in green. The frequency display shows 14 090 000 kHz. The 'DX Call' field contains '7X2TT' and the 'DX Grid' field contains 'JM16'. The 'Report' field is set to '-16'. The 'Generate Std Msgs' section shows a list of messages, with '7X2TT JH4ADK R-16' selected. The status bar at the bottom shows 'Receiving', '7851Pedi', 'FT8', and 'Last Tx: 7X2TT JH4ADK R-16'.

7月2日 山椒の実の収穫・イチジクの杖

明日から雨が降るといふ予報が三日も続いており、予報に反してちっとも雨が降らないので、農作業が捗ります。

朝一番は、山椒の実を収穫しました。今時分に収穫して、小袋に分けて冷蔵しておけば、ナスやピーマンなどの夏野菜の炒め物をするときに、スパイスとして役立ちます。

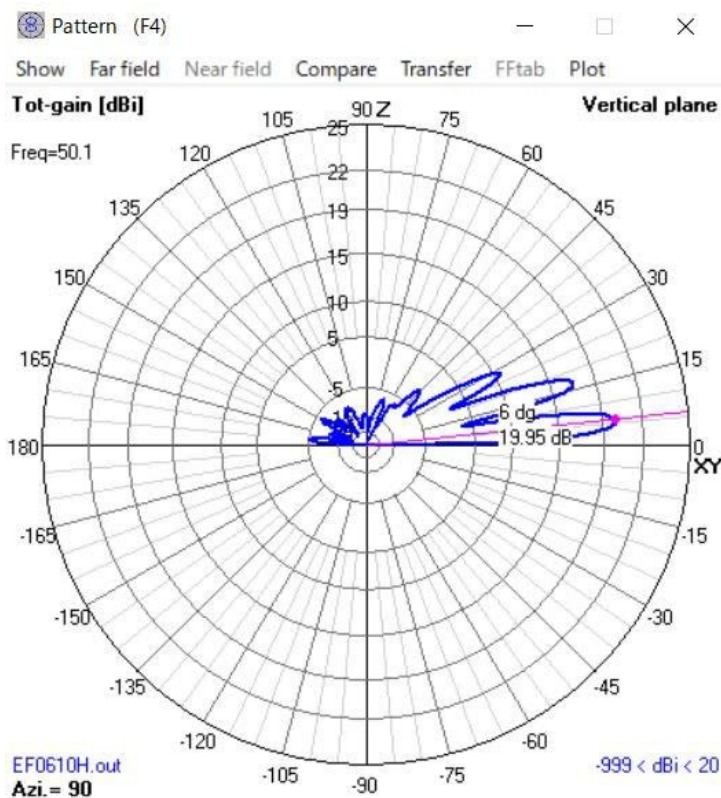
第二弾の農作業は、イチジクの手というか杖をイチジクの新梢に添えました。これは、イチジクの新梢が強風で倒れたりしないようにするための予防策です。その作業をする時に、新しく新鮮なイチジクの葉の上にカミキリムシを発見したので、退治しました。カミキリムシの成虫に効くような予

防薬はないようなので、見つけて捕獲し、処分するというのが最良のようです。
午後からは、ブドウ園に行って、ピオーネの粒間引き(二巡目)をしました。



7月3日 水平偏波八木アンテナの打上げ角を制御するには？

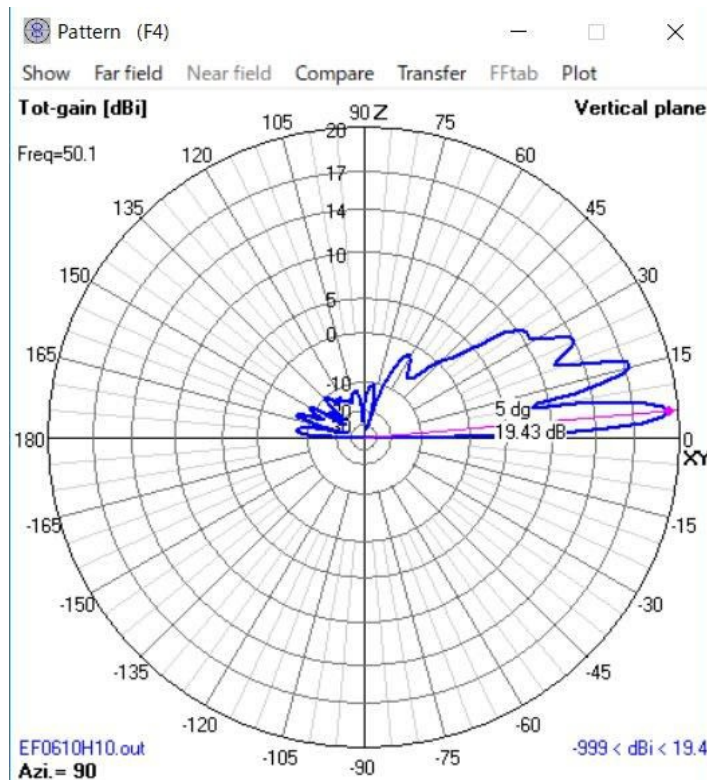
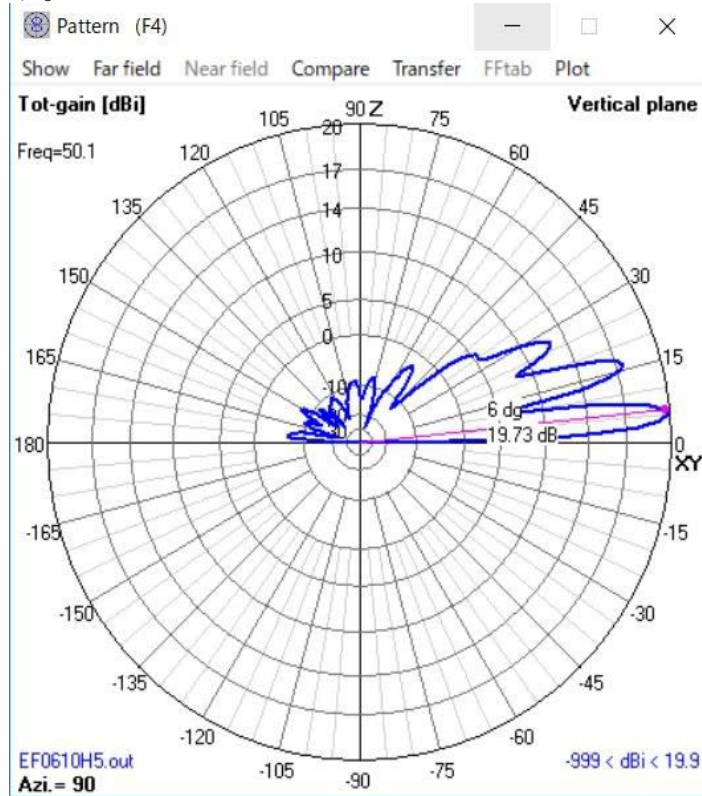
ブーム長 15.5m の 6m バンド用八木アンテナを使っていますが、欧州方向に俯角 10° の山影があります。アンテナシミュレータ(4NEC2)によれば、このアンテナを地上高 15m に上げた時の打上げ角は 5~6° で、この時のゲインは約 20dBi になります。

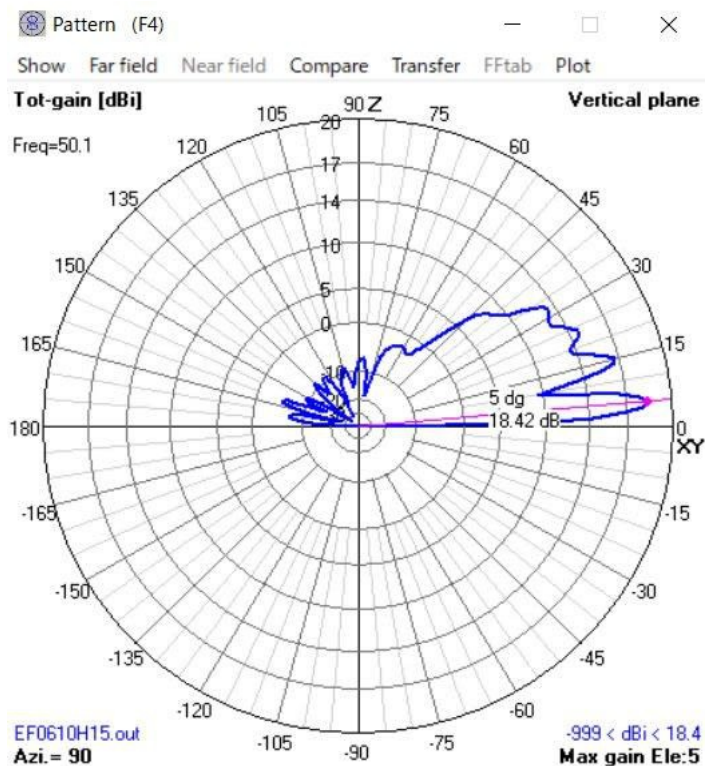


山影スレスレで入射してくる電波は、メインローブとサイドローブの間の一番ゲインの低い(約 4dBi)のところ、受信されることになり、多素子化したにも関わらず、却ってゲイン低下を招いたような感じです。

そこで、アンテナをやや上向きの姿勢にすることで、打上げ角を高くできるのではないかと思いますので、シミュレータ(4NEC2)で実験してみました。以下に、5°10°20°の仰角を与えた時の垂

直画パターンを示します。

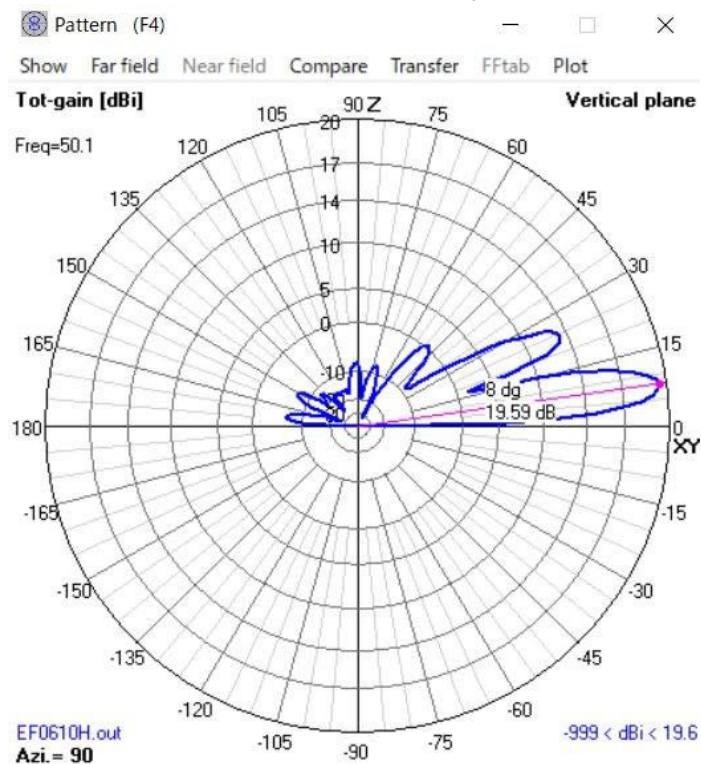




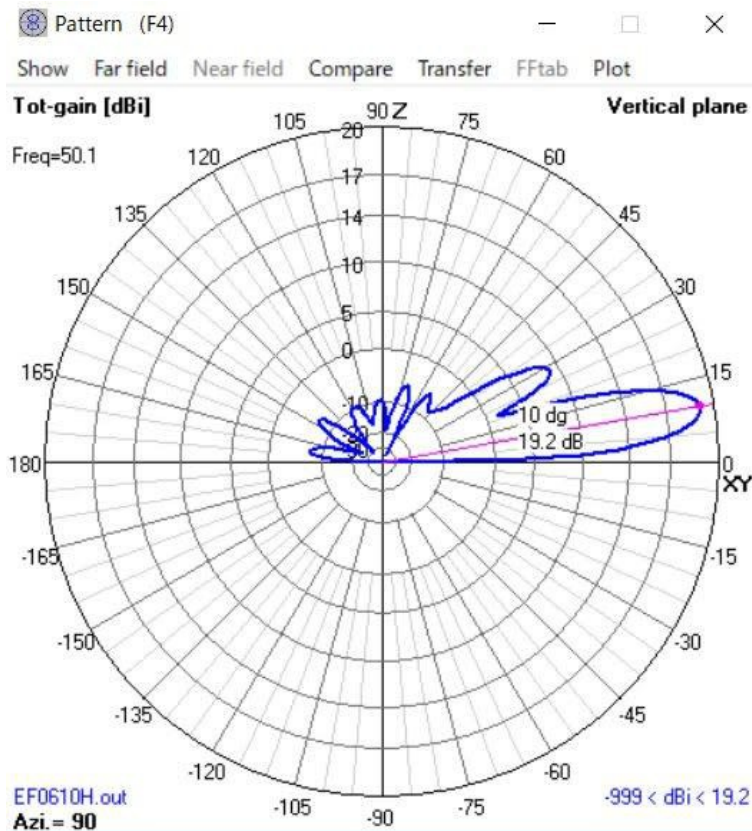
結局、仰角を変えてもメインローブの角度(打上げ角)は同じですが、仰角を変えることでサイドローブの打上げ角が変化することがわかりました。

これまで、地上高は 15m として安直に計算していましたが、それさえも再検討の余地ありません。

地上高 10m としたときのビームパターンは次の通りです。



地上高 8m としたときのビームパターンは次の通りです。



このように、地上高を変えると打上げ角が変化します。クランクアップタワーならいざ知らず、アンテナエレベーターの場合、特定の方位に対してならば地上高を変化させることが可能ですが、方位用ローテータを回すことができないので、実験で確かめるといのは難かしくそうです。

タワーはクリエートのKT15Rなので、2セクション撤去して10mHighにすれば、少しはマシになるということのようですが、そう簡単にはいかず悩ましいことです。

7月4日 草刈りの後で、鮎釣の下見

梅雨になってから天気予報では傘マークを見かけるのですが、ちっとも雨が降りません。それどころか、今日は晴れマークだったのです。でも、午前中は曇りでした。やっぱり、梅雨頃の天気予報は外れることが多いようです。

曇りの午前中に、ブドウ園の草刈りをしました。最初にF1 MASAOで刈って、残ったところを刈り払い機で刈りました。9時頃に晴れていたら鮎釣りにでも行こうかと予定していたのですが、その頃には雲っていたので、草刈りを続けました。

F1 MASAOで草刈りした後で、8時前に家に帰ってみると、娘が育てているスイカを採ったということで、早速切ってみました。重量は8.3kgもあったようですが、未だ熟れていなかったようです。残念！



鮎釣り情報が全然ないので、自分の目で見て確認することにしました。なるべく近くの河川で、日帰りしても疲れないう程度の良いので、妻と一緒に買い物のついでに、旭川中央漁協エリア（勝山・久世）に下見に出かけました。

我が家から、落合・北房・月田を経て、新庄川と月田川の合流点に出ると、居ました！釣り人発見です。人が居るといことは釣れるということでしょう。解禁は6月中旬だったので、もう半月以上経過しています。一人だけではなく、3人位見かけました。更に勝山方面に進み、レストラン慶州の下にも釣り人が居たので、車を止めて川の中を見ました。おお～！沢山の鮎が泳いでいるのを見えました。見ている内にやる気がでてきました。車を進めて、勝山警察署の手前（月田側約300m）に車を止めて、川の様子を見ました。此処にも鮎の群れが見えました。釣り人も2人程確認できました。何回か新庄川にも来たことがありますが、今年は結構鮎の数が多いと思います。この分なら釣れそうです。

勝山文化センターの駐車場に車を止めて、橋の上から旭川の見ました。ここでは鮎が全然見えませんでした。多数のニゴイと1名の釣り人が確認できました。

次に、久世の杉山釣具店に行って女性店主に川の様子を聞くと、「釣れているようよ！」との返事。店内に居合わせたお客さんにも訪ねてみたところ、「そこそこ釣れている」とのことでした。川土手に車を進めると、4人位の釣り人を確認しました。殆どの方がコロガシのようです。川土手の道からコロガシをしている方に釣れた鮎を見せてもらったところ、17～18センチくらいの型でした。ここでも、川の中を覗くと鮎の姿が確認できました。

久世・勝山は我が家から40分位の距離なので、これぐらいの処で釣れると嬉しいのです。鳥取県日野川の生山・根雨は共に90分位かかるので約半分です。

明日、朝一番に草刈りをやっつけたら久世に行くことに決定！です。帰宅後、早速鮎釣りの準備をしました。

7月5日 久世で鮎釣り

岡山県真庭市久世（旭川中央漁協）に鮎釣りに行きました。入川したポイントは中川橋下流約100mで、そこから釣り下がりました。

天気は曇り、10時から4時半頃まで釣って、釣果27尾。サイズは15cm～20cm。

今シーズンで初めて「ツ抜け」して、鮎釣りらしい釣りを楽しむことができました。久世には、コロガシの釣り師が大勢いらっしゃいますが、鮎釣りの楽しみ方も人それぞれということでしょうから、共存共楽したいものです。



7月6日 防除⑧と袋掛け

満開日から約1か月経過したので、そろそろ袋掛けの時期です。袋掛けの直前に防除⑧をするのが良いとされているので、朝一番に当日袋掛けできる範囲だけ防除することにしました。

オンリーワン F x 2000 倍、ランマン F x 2000 倍およびディアナ WDG x 10000 倍の薬液を 400 リットル調整しました。スピードスプレーヤーで 50m の棚を 1 往復ただけです。これで、100 リットル弱の薬液を消費しました。

7時半頃から、妻と一緒に袋掛けを始めて、途中休憩や昼食を挟んで、2時半頃に終わりました。掛けた袋の数は約 1000 です。1日の作業量としては、このくらいが適当です。

明日は、町内会の草刈りやお宮の草刈りなどがあるので、一日潰れる予定です。雨が降らなければ明後日以降に順次防除⑧と袋掛けを実施していく予定です。

袋掛けが終われば、ブドウの作業は終わったも同然です。もう少しの辛抱です。



7月7日 町内会の草刈りとお宮の掃除および総会

今日は朝から町内会の草刈りでした。11時頃には終わったので、ブドウ園の電柵の足元に除草剤を散布しました。

午後からはお宮の掃除があり、その後、総会が開かれました。終わったのは3時過ぎでした。田舎に住んでいると、何かと行事があります。

草刈りの途中で、アジサイが綺麗に咲いていたので写真を撮りました。良く見ると、花の中にハナムグリ(コガネムシ類)が沢山いました。

金曜日に釣った鮎をタンクで飼育しています。今のところ元気なようですので、オトリとして活躍してもらえうちに鮎釣りに出かけたいものです。



7月8日 袋掛けの後、11時頃から鮎釣りに Go !

朝5時前に起床し、防除作業を行ってピオーネの樹3本分の袋掛けをした後、鮎釣りに行きました。

実は金曜日に釣った鮎を自宅で飼育しており、エサもやっていないので痩せ衰える前に、フレッシュな鮎と交代してもらおうという目的を果たすためにも鮎釣りに出かけたかったのです。

今日は、旭川上流の新庄川に行きました。最初に入ったポイントで1時間程粘りましたが、釣れないので場所替えしました。2回目に入ったポイントは、レストラン慶州の下流でした。水深が浅いので、「見印が飛ぶ」というやつで、鮎が掛かるとアチコチに走り回るのが面白いのです。

4時頃になるとパラパラと雨が降り出して、しばらくすると雷が鳴り始めました。

今日の釣果は10尾、その内の4尾は、次回の鮎釣りのために、飼育用水槽で飼育します。



7月9日 6mバンドで欧州が大オープン

というのは、今日の話ではなくて、土曜日(7月6日)の話です。私は、野良仕事(ブドウの袋掛け)を終えて、3時過ぎに無線小屋で6mバンドをワッチすると、ヨーロッパがオープンしていることに気付いたので、直ぐに山の上のコンテナハウスに移動しました。

それからワッチしたり、時折呼んだりしました。5時半頃にはクローズした模様です。この間の約2時間に19エンティティ、88局が私の設備で受信できました。以下のリストは、all.txtを解析して、コールサインとベストレポートを列挙したものです。

CT1IUA -15
DF5VAE -14
DG5YIL -6
DK3DG -9
DK1MAX -9
DL5XJ -5
DL7AV -16
EA8DBM -7
F1BHB -13
F1ISM -20
F5OHS -3
F8DBF -18
G4FSG -16
HA5JI -12
HA7TM -3
IK7EOT -11
LA7DFA -17
LY1G -14
LY2IJ 0
OH6MW -17
OH7UE -16
ON7CL -12
ON7GB -5
ON8DM -12
OP7B -19
OZ1AXG -13
OZ1HX -20
OZ1JTE -17
OZ2KEC -15
OZ2PBS -16
OZ3K -10
OZ4VV -7
PA0O -9
PA0RDY -16
PA0WRS -12
PA2CV -15
PA2J -16
PA2M -13
PA3CSG -11

PA3EWP -15
PA3FQA -17
PA4VHF -5
PA4T -12
PA5KT -17
PA5JS -6
PA7ES -18
PA7MM -12
PB0AIC -17
PC7M -12
PE5T -11
S55DX -11
S57TW -13
SM3QDM -15
SM4DHF -11
SM4EMO -19
SM5CZQ -16
SM6CMU -14
SM6LPF -14
SM7CAD -11
SP4MPB -12
SP4SN -16
SP5EWY -13
SP7AWG -14
SP7VC -7
SP7TF -12
SP8AWL -18
SP8SN -15
SP8NTH -8
SP9K -20
UR0MC 1
UR5WA -16
UR5LAK -16
UR5LCV -16
US5WE -12
UT5UN -17
UT7QF 0
UT7UJ -11
UT9NA -10
UX1UA -3
YO3DDZ -14
YO8RHI -7
YO9HP -17
YL2AO -10
YL2CZ -14
YL2JZ -13
YL3HA -19
YL3KW -19

何局も呼んだのですが、残念ながら、私が QSO できたのは EA8DBM のみでした。しかし、これ

だけ聞こえれば、何かの巡り合わせで QSO できることがあるでしょう。またの機会を窺いたいものです。

The screenshot shows the JTDX software interface. The main window displays a list of stations with columns for UTC, dB, DT, Freq, Message, and Band Activity. The current frequency is 50.313 000 and the time is 07:54:32. The interface includes various control buttons like 'Enable Tx', 'Halt Tx', 'Log QSO', and 'AGC'. A list of stations is visible, including EA8DBM IL18, EA8DBM JH4ADK R-16, and EA8DBM JH4ADK R-11.

7月10日 袋掛けの後、1時頃から鮎釣りに Go!

朝6時頃から防除⑧をした後、引き続き約1000房の袋掛けをして、今日でピオーネの袋掛けがやっと終わりました。作業が終わったのが12時過ぎで、それから昼飯を簡単に済ませて準備をすると、1時頃になっていましたが鮎釣りに出かけました。一昨日から飼っている鮎をオトリとして持って行きました。今年の梅雨は、殆ど雨が降りません。その分、何時降り出してもおかしくないのですが、鮎釣りに行ける時に行っておきたいという思が募って、短時間しか竿が出せないのは承知の上です。

昨日の昼過ぎに、真庭市に大雨警報が出ていましたが、我が家の辺りでは殆ど雨が降らなかったため、全然気にせずに出かけました。今日のポイントは、一昨日釣った場所よりも上流の、月田川と新庄川の合流点から300m程下流の橋の周辺です。

水位は平水で濁りもなく、一昨日と似たような感じでしたが、よく見ると河原に水が溜まっていて、昨日はかなり増水したようです。周囲には釣り人はいませんでした。

そんな状態でしたが、4時半までの2時間半程で、一昨日よりも大きめの型(約20cm)の鮎が4尾の釣果でした。釣り場には、猪によく似た岩があり、びっくりしました。



7月11日 オトリ鮎飼育用水槽の改良

今日は雨なので、野良仕事はお休みです。これから先の1週間は雨の予報だったので、昨日釣った鮎は全部絞めてしまいました。なので、飼育している鮎は居なくなり、水槽は空なので、懸案事項であった循環ポンプの吸水経路を変更する作業をしました。

従来は、水槽(樹脂製のドラム缶を半分に切ったもの)の底や側面に穴はなく、塩ビパイプを使ってサイフォンで吸水経路を形作っていました。しかし、このやり方だと、ポンプの吸水口辺りは負圧になり、どこからともなくエアを嚙んでしまい、暫く運転していると、水流が停止するため、長時間の運転ができません。吸水口はVP20なのに、途中でVP16にサイズダウンしたり、ユニオンやソケットを使っているのが、何処が悪いのか不明です。

そこで、水槽の底に穴を開けて、塩ビパイプのエルボやソケットおよびビニールパイプを使ってポンプの吸水口に接続するようにしました。これなら、吸水口には常時水圧がかかるので、エアを嚙むことはないと思うのです。

水槽の底の塩ビパイプ(ソケット)が貫通している部分は、シリコンでコーキングしましたが、水漏れしないかどうか心配です。今日は乾燥させているので、後日、水漏れの有無を検査するつもりです。



7月12日 シャインマスカットの袋掛け

朝6時頃から防除⑧、摘房をしてから、玉直し、袋掛け作業をしました。今日掛けた袋の数は600です。明日半日で、袋掛け作業はすべて終了する見込みです。

そうそう、今年は、シャインマスカットに掛ける袋の色を変えました。これまでは、オリーブグリーンという感じの色でしたが、今年はターコイズブルーという感じの色です。こちらの方が遮光率が高いらしく、シャインマスカットの色が薄くなることを期待しています。



7月13日 袋掛けを完了

今日の午前中の作業で、ブドウの袋掛け作業をすべて完了しました。これにて、主要なブドウの作業はすべて終了したので、いつでもどこにでも遊びに行けるお気楽な身分になりました。たまに防除などの必須作業がありますが、なんとでもなるでしょう。シャインマスカットの袋掛けした房数は1202で、2つだけ足りなかったなので、昨年使用した緑の袋を流用しました。色の違いが一目で分かりますね。

9月の月上旬から収穫・出荷を開始するまでの当分の間、鮎釣りなどに時間を割くことができます。やったあ〜!!!

午後1時から、「室納モンキーセブン」の方々と一緒に、サル捕獲檻の周辺の草刈りをして、その後我が家の裏庭で慰労会をしました。今年は4月1日に2尾の野猿を捕獲した以降、あまり野猿を見かけなくなり、捕獲数はゼロです。野猿が来なくなったという点では、室納モンキーセブンの活動が効果を出し始めたとも言えますが、捕獲数に関しては不満が残ります。



7月14日 そうめん流し

今日は地区の公民館でイベントがあり、そうめん流しをしました。私は、そうめんを茹でる係りで、8kgのそうめんを茹でました。毎年好評なのでやりがいがあります。



7月15日 久世で爆釣

今日は「海の日」ですが、近所の川(久世)に鮎釣りに出かけました。ブドウの世話も一段落ついたので、8時前に家を出て久世のオトリ屋さんを目指しました。川に着くと、流石に祝日なので、既に釣り人が何人か竿を出していらっしゃいました。

10日程前に来た時の場所に山形さんがいらっしゃったので、ご挨拶して一番下流の瀬に行きました。途中、コログシの方が2名いらっしゃいました。竿を出して暫くすると、ガツンとききました。約20cmの良型の鮎です。入れ掛かり出し掛かりとばかりは行かないものの、かなりのハイペースで良型の鮎が掛かりました。ニゴイが、掛かり鮎を食べに追ってくる場面もありましたが、掛けバリには鮎が掛かっていたので、事なきを得ました。

良く掛かるポイントだったので、お昼が過ぎてもずっと釣り続けたいという思いがありましたが、9時頃から釣っていて、お腹が空いたので12時半頃に一度川から上がって昼飯にしました。

釣った鮎をオトリ缶に移し替える時に、鮎を数えると27尾でした。手短かに昼飯を済ませて川に入ると、やはり、午前中に釣っていた場所には他の人が入っていたので、少し上流で釣りましたが、あまり掛かりませんでした。釣り下って行って、午前中に釣っていた直ぐ上流のあたりでやっと掛かりました。あまり下がらなくても、そこでポチポチ釣れるので、そのまま午前中に釣っていた場所が空くののを待っていました。午後から風が出てきましたが、それ程ひどくなかったので、5時過ぎまで釣りました。

川から上がって鮎を数えると23尾でした。合計50尾の釣果で、私にとっては爆釣です。ああ面白かった！



7月16日 デラウェアが色づき始めました

今日は家で各種雑作業をして過ごしました。

- 1) モモの枝が実太りして折れないがよう支えをしました。
- 2) モモも実をカラスから守るために、「カラスコナイ」を設置しました。
- 3) デラウェアの生育状況を点検したところ、色づき始めたので、副梢をばっさり剪定しました。
- 4) 池に行って水位を観たところ、殆ど空でした。今年は雨が少なすぎです。
- 5) 鮎の仕掛けを補修しました。
- 6) 夕方からの鮎塩焼きパーティーに備えて、竹串を作りました。
- 7) 昨日釣った鮎を塩焼きにして、近所の人に食べて頂きました。



7月17日 草刈りの後は鮎釣りに Go!

6時半頃から1時間程、ブドウ園の法面の草刈りをしました。

昨夕、真庭市北房や真庭市月田辺りは相当な雨が降ったようで、警報や避難勧告が出されていたようです。そうとは知りながら、我が家の周りでは全然雨が降らなかったもので、能天気にも、真庭市勝山・久世方面に鮎釣りに出かけました。

行く途中で見かけた備中川は茶濁りでしたし、月田川は笹濁りでした。勝山の街中は、発電所でバイパスされているのと、湯原方面では昨夕降らなかったようで、水量も平水で濁りもありませんでした。竿を出そうかと思いましたが、魚影が薄かったので、とりあえず実績のある久世に行って、入

川できないようだったら勝山に引き返すことにしました。

久世では少し濁っていて、水位は一昨日に比べると7~8cm位高いようでした。この程度の濁りなら鮎釣りは可能と判断しました。

10時頃、中川橋よりも下流には私だけだったので、中川橋のすぐ下流で竿をだしました。暫く泳がせていて、なかなか掛からないなあと思っていると、ガツンとききました。最初は上に寄ったので、大きな鮎かと思いましたが、下流に走り出して暴れまわります。どうやらニゴイらしく、最初の一尾目で仕掛けを切られてしまいました。

2尾目以降は、ポツポツ掛かりだして、12時半頃に昼食のために川から上がった時に、7尾の釣果でした。手短かに昼食を済ませて、一昨日爆釣したポイントを目指して下りました。朝は、少し濁っていたのと、水位が高かったのとで川を切るのは遠慮しましたが、少し水位が下がったようなので、意を決して川を切りました。

一昨日釣れたポイントでは、期待通り良型の鮎がポツポツと掛かりました。5時頃に川から上がって、鮎を数えると、朝の分を足して、約20尾の釣果です。大きさでは最長21cmでした。

釣りができただけでも拾い物なのに、20尾も釣れてしまいました。ラッキーも腕の内です。



7月18日 高津川は泥濁りで大增水

今朝8時半頃家を出発して、妻の実家に来ました。一人暮らしの妻の母を見舞うのが主な目的ですが、もしかしたら鮎釣りができるかもしれないと思って、ハイエースで鮎釣りの準備をしてきました。我が家を出た頃、雨は全然降っていませんでしたが、三次を過ぎたあたりで雨が降り始めました。長時間のドライブで疲れを感じたので、六日市で高速を降りると六日市温泉で1時間程休みました。温泉の後、レストランでお昼を食べている頃から次第に雨が強くなりました。

高津川は、六日市辺りでは笹濁りでしたが、七日市では少し濁りが入っていたのが、柿の木まで下がると泥濁りで大增水という状況になりました。左鐙のトンネルを抜けると、滝のような雨でした。

明日の鮎釣りは絶望的ですが、パソコンを持ってきたので、ブドウのDMリスト作りなどの事務仕事に当たります。



7月19日 累積雨量は現在 54.5mm

一昨日から降り始めた雨は、今のところ止んだようです。吉備中央町のアメダスのデータを見ると、48時間雨量が54.5mm、72時間雨量が同じく54.5mmになっているので、降り始

7月20日 ブドウの営業活動を開始

今朝は雨が降っていましたが、昼前頃から上がりました。まだ暫くぐずついた天気が続くようです。鮎釣りが出来るようになるのは月曜日以降でしょうから、それまでは落ち着いてブドウの営業活動をすることにします。

私のブドウの営業活動というのは、主に予約販売のダイレクトメールを送ることを意味します。それと、鮎釣りに出かけて知り合った人を対象に、新規顧客開拓をすることです。

安芸クイーンが成木になったことや長期保存するために冷蔵庫を導入したことなどにより、昨年に比べると商品のラインナップが増えたので、案内状や価格表などを改定しました。(従来のラインナップの価格は据え置きです。)

今日の作業で、約100通のDMの封筒と案内状および注文書を印刷しました。月曜日に切手を買って返信用封筒に貼る作業をする予定です。火曜日に投函できれば良いでしょう。DMを作る材料費や切手代で3万円近く掛かります。レーザープリンタのトナーがなくなったので、秋の出荷作業時の伝票類を印刷するために、注文しておかねばなりません。

個人販売しなくても、農協を通じて青果市場に出荷すれば、手間も掛からないので楽と言えば楽なのですが、お客さんからのリアクションがなく、楽しみが少ないのです。やはり、お客さんから「美味しかったよ」と言ってもらえるが一番嬉しいのです。多少手間が掛かっても、それが楽しくてブドウを作っているのですから(^ω^)...

7月21日 ピオーネの果粒軟化

午後から雨が止んだので、ブドウ園に行ってみました。そろそろ果粒軟化しているんじゃないかと思って、袋の下を開けて素手で果粒(玉)をつまんでみました。硬い玉もありますが、プヨプヨと柔らかい玉もあります。果粒軟化が始まったようです。色付きはまだまだのようです。

果粒軟化を確認したので、伸び放題に伸びているピオーネの梢の切除作業にとりかかりました。

まずは、スピードスプレーヤの通行に支障にありそうな列の切除から始めました。

ピオーネの栽培管理マニュアルによると、果粒軟化してから45日目位から収穫できるそうです。この分だと収穫開始予定日は9月5日頃になりそうです。

7月22日 鮎竿の修理(元竿)

昨シーズン中に、かつて自分で修理した箇所が折れてしまったのですが、そのまま放置したままでしたので、修理することにしました。修理を思い立って、色々準備していると、手持ちしていたポリエステル樹脂が固まっていて使用不能だったので、ネットで注文しました。無臭ポリエステル樹脂100gに硬化剤が付いて、約1000円です。

1回の修理には20g程で十分なのですが、硬化剤を混ぜる比率が約100:1なので、あまりにもポリエステル樹脂が少なすぎるとスポイトで硬化剤を軽量する時に困ってしまうので、100gと1mlという具合に調合していました。

付属の硬化剤のビンに50滴で1mlと書いてあったので、ポリエステル樹脂50gに20滴の硬化剤を混ぜました。(夏場は少な目で良い筈なので・・・)



手持ちしていたカーボクロスを台形に整形して、段ボールの上に置いて、その上に硬化剤を混ぜたポリエステル樹脂を垂らします。カーボクロスに浸み込むだけで良いので、極力少量にします。その後、段ボール板の切れ端で作ったヘラで樹脂を満遍なくクロスに浸み込ませ、余分な樹脂を除去します。

樹脂を浸み込ませたカーボクロスを折れた鮎竿(元竿)に巻きます。なるべく隙間ができないように丁寧に作業します。次に、カーボクロスの上にビニールテープを巻きます。これは、カーボクロスに圧力をかけて隙間ができないようにするためなので、できるだけ丁寧に、圧力がかかるように巻きます。



以上で完了です。樹脂は30分程で硬化しますので、1日も放置すれば十分です。翌日、ビニールテープを剥がそうと作業を始めましたが、ビニールテープが巻かれたままでも実釣には差し支えないので、そのまま使うことにし、マスキングテープなどを除去しました。

本来なら、ビニールテープを除去して、カーボンFRPの部分をサンドペーパーで磨いて、その上からウレタン樹脂などを塗装すれば完成です。

7月23日 そろそろ梅雨明けか？

今日は久しぶりにお日様が出てきました。風も少し強めだったので、地面も少しは乾いたようです。明日は防除をしたいので、地面が乾いて欲しいのです。

一昨日からピオーネの副梢の切除をしたので、後片付けをしました。梅雨明けも間近なようなので、簡易トンネルに張ったビニールの妻の部分を取り取って風通しを良くすると共に、約12mおきに天井に穴を開けて換気できるようにしました。

ブドウ園の脇で栽培しているトウモロコシが食べ頃になりました。特に防除は一度も行いませんでしたが、虫にもやられずに良い感じの出来です。



7月24日 防除⑨

遊びに行く前に、やるべきことはちゃんとやらなければなりません。防除⑨として、オラクルx5000倍、マネージDFx4000倍、アビオンEx1000倍の薬液を最初500リットル調整して、後で150リットル追加しました。50リットル位余りました。

暑いのでスピードスプレーヤーを使ってサクッと終わらせたかったのですが、調子が悪くて動力噴霧機を使って散布したところ、4時間位かかりました。暑いので汗びしょになりました。

誰かに言わせると、スピードスプレーヤーはブドウ農家にとってフェラーリに匹敵するらしいので、誰もが持っている訳ではありません。大抵のブドウ農家の方々は動力噴霧機で防除作業をされているわけですから、文句は言えません。

我が家のスピードスプレーヤーは中古ということもあってか、昨夕クラッチの調子が悪いのでチェックしたところVベルトが切れているのです。Vベルトはダブル(2本)になっていて、1本だけでも大丈夫かと思いましたが、もう1本も切れかけていたので、作業中に切れて立ち往生するよりは、最初から動力噴霧機で作業した方が良いかという判断です。

VベルトはバンドーのB-38です。次回の防除に間に合うように、ネットで手配しておきます。



7月25日 九頭竜川遠征初日

昨夕7時頃に家を出て、途中で2度PAに立ち寄って(仮眠ではなくて)睡眠して、朝7時頃に九頭竜川に到着しました。

川の状態は平水、濁りなしで、天気は晴れ。絶好の鮎釣り日和です。

飯島のおとり屋さんでおとりを仕入れて、さっそく川にGo! 九頭竜の水は冷たくて気持ちいいわぁ～

釣果はというと、最初の一尾目は24cm位の良い型のが釣れたのですが、二尾目が掛かって親子どんぶりになってロースト! これでジエンドでした。後は全然かかりません。プラマイゼロで、お世話する鮎もいなくてすっきりしました。

夕方早めに道の駅に行ってM藤さんに再開しました。一緒にお風呂にいったら、そのまま宴会。

九頭竜はいいわぁ! マイパラダイスです。川があって、鮎が釣れて、鮎釣り好きな人が集まって、川が広いのでどこにでも入れて、駐車スペースはあるし、温泉もあるし、キャンピングカーで何泊でもできる。だからパラダイス。

7月26日 九頭竜川遠征2日目

今日は釣り場を変えて、吉波(高压線下)右岸に8時半頃入りました。オトリを送り出すと10分も経たない内に最初の1尾目が掛かり、無事に取り込み完了。吉波は押しが弱いので、重りなしで泳がせたのが良かったようです。それから2尾もも暫くしてかかり、順調な滑り出しになりました。

しかし、昼前から風が強くなり、10尾を超えた頃に昼飯に上がり長めの昼休みにしました。少し

風が収まったかと思って午後の部を開始しましたが、風は一向に収まりません。時折風速 10m/s 位のブローが吹いて、竿を持つのがやっとでした。ポツポツと釣れるのですが、当たりを見極めるのがやっとの状態でした。3 時なっても 4 時になっても風は止まず、5 時には切り上げました。

飯島に帰って、鮎をスカリに入れた時に気付いたのですが、水位が朝よりも 20cm 程下がっていました。明日から週末だからなのか、ダムが放水を止めたようです。

禅の里温泉に行くと、シマノジャパンカップのウィナー君〇さんに会いました。一人で遊びに来ていたということでしたので、風呂上がりに道の駅で、二人で宴会しました。

7月27日 九頭竜川遠征3日目

道の駅に車を止めて寝ていると、夜中に道〇さんが到着されて、起こされました。早朝に道の駅を出て、飯島に移動。

天気は晴れ、昨夕と同じ程度の減水で濁りなしでした。8時半頃には川に入りました。昨日釣った鮎をオトリにして、初日に釣れなかった3番瀬の白泡のあたりから攻めました。が・・・ちっとも当たりがありません。初日に1尾目が掛った川のだ真ん中あたりに行きましたが、ピクリともしませんでした。20m程下流に釣り人が居て、戻るに戻れず、右岸側に渡りました。4番瀬との合流点あたりまで釣り下りましたが、当たりなし。頭首工の直下の上って竿を出し、暫くしてやっと今日の1尾目をゲットできました。2尾目は25cm程の大きな鮎でした。これをオトリにして親子どんぶりになると寂しいので、鼻環も通さずにキープ。その後3尾ほど掛かりましたがバラしや仕掛け切れもあり、結局釣果は2尾のみでした。

昼前から雨が降り出したので、撤収。昼飯後、仕掛けを作って川に出ようかと思いましたが、かなり強く雨が降っていたので、おとり屋さんのテントで強〇さんや青〇さんとずっと話をしていました。4時頃には、道〇さんや宮〇さんも川から上がってこられて、暫く様子をみていましたが、徐々に増水してきたので、道〇さんと一緒に福井市内に食糧調達に出かけて、温泉(リライム)に浸かって食事をしてから、飯島に戻ってきました。それから、京都のTさんを加えて4人で雨の中、おとり屋さんのテントの下で宴会をしました。9時頃には雨は上がりましたが、大增水していました。

明日はどうなることやら・・・

7月28日 九頭竜川遠征4日目

雨は昨夜の内に止んだものの、川は増水して濁っています。ただし、濁りはそれほどでもないのので、午後には釣りができそうだと踏んで、午前中はゆっくり仕掛けなどを作って過ごしました。

午後2時頃から川に入ろうと、車で移動しかけたら、間さんが「入れ掛かり情報をお持ちしました」と言って、ポイントを教えてくださいました。一緒に川に入って釣り始めましたが、間〇さんは本当に入れ掛かりするのですが、私にはあたりがありません。釣りの腕に格差があるようです。

今日は天気が良くて、風もなかったもので、5時半ごろまで竿をだしました。4尾の釣果でした。

夕方は、昨日同様、飯島で宴会です。今日、知り合いになった佐〇さんを加えて、道〇さん、宮〇さんと4人で9時頃まで盛り上がりました。

7月29日 九頭竜川遠征5日目

天気は晴れ。暑い日でした。水位は20cm高で、ほぼ濁りなし。

朝8時半頃に、一昨日の吉波(左岸)に再び行きました。一昨日よりも水が高いので、岸近くから指しました。午前中の釣果は9尾。飯島に戻って昼食、休憩後に2時頃から再び吉波の左岸側、午前中の場所よりも100m位上流から始めました。午後の釣果は5尾でした。大きさは、20~23cm位でした。午後になっても風もなく、釣りやすい一日でした。

7月30日 九頭竜川遠征6日目

午前中は曇り、午後から晴れ。水位は平水で濁りなし。

一緒にキャンプしている佐○さんが8時前から出かけたので、私も早くから釣りにでかけました。それが災いしたのか、北島右岸の瀬尻に入りましたが、3時間でオトリ3尾をダメにしてしまいました。飯島に戻って、スカリに入れてあった、小さくて弱そうなオトリ2尾を持って、谷口右岸の頭首工の約100m下流に行きました。なかなか最初の1尾目が掛かりませんでした。1号の錘を付けて引いていると、22cm位の良い鮎が掛かりました。それを機に、12時半頃までに7尾掛かりました。

ふと川岸を見ると、神戸の上○さんがこちらを見ていたので、川から上がりました。友達と一緒に来ているとのことでしたので、挨拶程度に少し話をして、昼食にしました。午後から同じ場所に入ろうと思いましたが、釣っていたのが目撃されたのか、3人程の釣り人が居ました。上流の深いト口場から釣り始めましたが、3時間で1尾の釣果でした。

午後からは、川下から川上に向かう海風が出てきました。この風は5時頃になると止んだので、飯島に帰って1番瀬で残業することになりました。魚道の吐き出しから瀬型まで一流して2尾の釣果でした。

夕方は、今日も佐○さんと一緒に温泉に行って、飯島に戻って宴会しました。

7月31日 九頭竜川遠征7日目

平水、濁りなし、晴れ。

9時頃に飯島の頭首工下流右岸側に入りましたが、当たりなし。

この日は、青○さんがホルモンうどんの食材を持ってきてくれたので、佐○さんと3人でオーニングの下で腹一杯頂きました。青○さんごちそうさまでした。

午後から、飯島頭首工下流3番瀬左岸に入って、やっと3尾。夕方5時過ぎから残業して、1番瀬の左岸瀬肩で2尾という釣果でした。

夕方は、道○さんと福井に焼肉を食べに行きましたが、昼間のホルモンうどんが未消化だったためかあまり食欲はありませんでしたが、せっかくでしたのでごちそうになりました。道○さんごちそうさまでした。多分、体重が2~3kg増えたでしょう。飯島に帰って、佐○さんを交えて宴会。いつものようにバタンキュー。